



●市長とは是々非々の意見交換



●名古屋駅裏ビッグカメラ前での街頭演説



●中川区区内での定期的ゴミ拾い活動



●要望書を緑政土木局長へ手渡し地元の強い意向を伝えました



●献血を呼びかけるボランティア活動



●地元に着着した地域活動

災害に強い庄内川をめざして

庄内川の河川改修や川幅の拡幅早期実現に向けて話し合いをしました



●国交省と庄内川河川について説明を聞く浅井議員 (庄内川河川工事事務所にて)



25年度の中川区の主な市の施策

上記で紹介した他には、中川区区内では今年度、下記のような事業に取り組みます。

中川区		富田支所	
市民経済局	自主的・主体的な区政運営	環境局	富田工場設備更新に係る基本設計等
住宅都市局	下之一色地区総合整備・ささしまライブ24の整備 市営住宅の建設(戸田、新高畑)	健康福祉局	民間介護老人保健施設の整備補助(東春田二丁目)
緑政土木局	幹線道路の整備(道路改良・江川線始め) 橋りょうの新改築(橋りょう整備・正江橋、篠原橋、運河橋) 治水対策(広域河川・堀川)	緑政土木局	橋りょうの新改築(橋りょう整備・正江橋) 立体交差(長須賀架道橋) 治水対策(広域河川・戸田川)
上下水道局	緊急雨水整備事業(露橋雨水調整池、八幡雨水調整池)		

市政に関わる意見、相談はどんなことでも、お気軽に浅井正仁 事務所までお寄せください!

後援会及びサポーターズクラブへのお申し込み・お問い合わせは事務所でも行っております

浅井正仁 事務所

〒454-0927 名古屋市中川区打中1-176 浅井マンション1F

Tel 052-363-1157 Fax 052-354-0057

E-mail: jimin-masahito@qj8.so-net.ne.jp

http://masahito-asai.com



百の主張より、ひとつの行動。

自由民主党 名古屋市議会議員

浅井正仁

あさい まさひと



日本を守り抜く責任と覚悟。

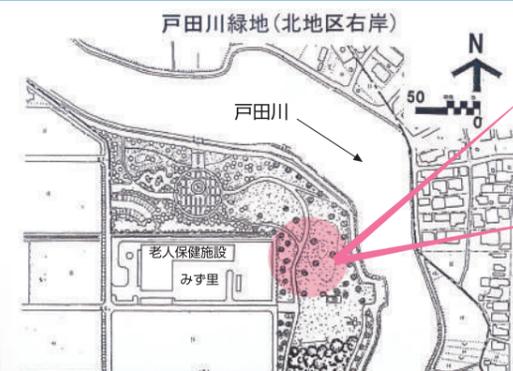
皆さん、こんにちは。市会議員の浅井正仁です。今年度上半期を振り返ってみると、名古屋では市長選挙があり、夏には、参議院選挙も行われるなど、市政だけでなく様々な分野で、多くの動きがありました。国内情勢に目を転じてみると、アジア太平洋地域の安全保障に関わる問題など、我が国



を取り巻く情勢について、様々な懸念がある中、アベノミクスの三本の矢と称される、大胆な景気回復策や、日銀との強力な連携により、日本経済では、リーマンショックによる景気落ち込みを回復する勢いで、明るさも見えてきました。しかしながら、急速な高齢化の進展に伴い、社会保障費用をどうしていくのかといった問題をはじめ、国民全てが、痛みを伴う改革をどう受け入れていくのか等、次の世代の子どもたちに、安心、安全な暮らしを、どのようにつないでいくかについては、これから、しっかりと議論していかなければならない課題です。ですから、私は、今後も責任ある政治ができるよう、ここ、名古屋で、頑張りたいと思います。名古屋をより良いまち、暮らしやすいまちとしていくことができるよう、微力ながら、名古屋を活躍の場として、これからも、頑張っていきます!

梅林づくり ~梅の苗木植樹~

私が市議会議員になる前の平成18年1月27日(金)~28日(土)に戸田川緑地北地区で「浅井正仁サポーター・戸田川緑の夢くらぶ」の方々と一緒に梅の苗木植樹を行いました。その結果こんなにきれいな梅の花が今年咲きみだれました。



名古屋は減税、減税って聞くけど、効果あったの？

自民党安倍総理による総合的な経済対策であるアベノミクスによる景気回復への期待を踏まえ、名古屋市政へ具体的に、どのような影響が出るのか、名古屋市会、2月定例会本会議で、アベノミクスと名古屋市の市民税減税による効果を比較した質問をしました。アベノミクスと比較して、実態のない市民税減税の効果に対し、大胆に切り込む質問をした結果、財政当局からは、「な、なんとと税収増については、アベノミクスの効果と比べ、**市民税減税の効果は全く見込みがない!**」との、衝撃的な回答を引き出しました!

「減税効果全く出てない」

名古屋市長 安倍晋三
名古屋市長 浅井正仁

名古屋市議会は7日、開会中の2月定例会本会議で一般質問が行われた。自民の浅井正仁市議は13年度の当初予算で法人市民税が約15%伸びたことを受けて「(安倍政権の経済政策である)アベノミクスの効果は早くも出ているが減税の効果は全く出ていない」と河村たかし市長の進める市民税減税を批判した。

当初予算では市税収入を前年度比3.3%増の158億円と見込み、法人市民税は同比87億円増の653億円と大幅に伸びた。

一方で、財政局は14年の市議会11月定例会までに市民税5%減税の検証結果を市議会に示すことになっており、肆矢秀夫財政局長は「13年度の当初予算において、市民税減税の影響は見込むことができない」としている。こうした背景を逆手にとった浅井市議は「減税により民間企業は1円も儲かっていない」と指摘した。

【高木香奈】

3月8日 毎日新聞

こんなところにも減税のデメリットが?

道路の中央分離帯等にある街路樹は、道路の付属物として、地方公共団体が管理しており、伸びてきた枝の剪定や、緑地帯の清掃、除草など、日々の適切な維持管理があって初めて、良好な道路交通環境や、生活環境が確保されます。名古屋市内には、約280万本もの街路樹が植えられており、面積当たりの街路樹本数は、政令指定都市中、第1位ですが、その維持管理は、十分になされているとは言い難いところが有ります。具体的な数字を見てみましょう。

除草	歩道緑地帯 除草	平成9年 ……年4回
		平成21年 ……年2回
		平成22~25年 ……年1回
中央分離帯 除草		平成9年 ……年4回
		平成21~24年 ……年2回
		平成25年 ……年1回
清掃	歩道緑地帯 清掃	平成9年 ……年36回
		平成21年 ……年10回
		平成22年 ……年4回
		平成23年 ……年2回
	平成24~25年 ……年0回	
中央分離帯 清掃		平成9年 ……年36回
		平成21~23年 ……年2回
		平成24~25年 ……年0回



植え込みには、雑草が生えたままで放置され、ゴミも散乱しています。これではとても良好な、生活環境とは言えません!!

最近、道路の中央分離帯の植え込みが雑草で覆われているのを見かけることが多くありますが、これは管理の頻度を大幅に落としたことが原因です。こんなところにも、減税による市民生活へのマイナスの影響が出ている気がします。

名古屋市バス助役試験労組役員 面接で優遇か?

交通局の助役選考試験の質問の紹介

マスコミ報道にもありましたが、市バスの昇任試験で、組合役員を優遇するような不正を疑わせる事例がありました。助役選考試験の合格者決定にあたり、一部の職員を優遇したり、**意思決定にあたり必要な公文書である決裁書が作成されず**に合格者が決められているなど、不明朗で疑念を持たれるような取り扱いについて質しました。

これまで、誰もタッチしなかった、交通局のバス運転手さんの昇任試験にまつわる疑惑に、大胆に斬りこみ、運転手さんのやる気や評価を公正な制度、人材活用が実現するよう、当局に改善を要求しました。今後、しがらみを恐れずに、是々非々で、名古屋市政に取り組んでいきます!



●本会議でバス助役試験にまつわる疑惑を質す浅井正仁議員

マスコミにも報道されました!

市バス助役試験 交通局長が謝罪

名古屋市交通局長の謝罪。市バス助役試験で、運行管理を担う「助役」になるための昇任試験で、過去5年間、労働組合の役員を務めていた労働者が全員合格していた問題で、同局長は24日、「組合員と運送との懸念を抱かれる制度と運用で、お客様の信頼を損ない、申し訳ない」と謝罪した。この日開かれた6月市議会、自民党の浅井正仁市議の質問に答えた。市交通局長は、助役選考試験は毎年春に実施。筆記と面接、勤務評定を総

6月25日 毎日新聞

バス助役試験に 外部から面接官

名古屋市交通局長の謝罪。市バス助役試験で、運行管理を担う「助役」になるための昇任試験で、過去5年間、労働組合の役員を務めていた労働者が全員合格していた問題で、同局長は24日、「組合員と運送との懸念を抱かれる制度と運用で、お客様の信頼を損ない、申し訳ない」と謝罪した。この日開かれた6月市議会、自民党の浅井正仁市議の質問に答えた。市交通局長は、助役選考試験は毎年春に実施。筆記と面接、勤務評定を総

6月25日 朝日新聞

名古屋バス 助役選考 筆記下位でもトップ

名古屋市交通局長の謝罪。市バス助役試験で、運行管理を担う「助役」になるための昇任試験で、過去5年間、労働組合の役員を務めていた労働者が全員合格していた問題で、同局長は24日、「組合員と運送との懸念を抱かれる制度と運用で、お客様の信頼を損ない、申し訳ない」と謝罪した。この日開かれた6月市議会、自民党の浅井正仁市議の質問に答えた。市交通局長は、助役選考試験は毎年春に実施。筆記と面接、勤務評定を総

名古屋市バスの助役選考試験(2011年度)の状況

筆記	面接	筆記	面接
61	90	75	50
59	90	74	48.34
57	93.34	72	65
57	91.67	72	48.34
44	93.34	71	53.34

(原数は100点満点) ※面接の93.34は最高値

6月25日 中日新聞三面記事

CBCテレビ「イッポウ」で取り上げられました。



一部の職員が優遇されていると、まじめにやっている一般の職員の士気が下がり、市民サービスの低下につながってはけません。